

急傾斜地崩壊防止対策研修会プログラム

—— 実務実践研修で実務経験をプラスする ——

※この研修会は全国測量設計業協会C P D認定講習会（10 ポイント）です。

講師 上野将司

所属： 応用地質株式会社 社友、委嘱 岐阜大学客員教授
資格： 博士（工学）、技術士（応用理学、建設部門）、1級土木施工管理技士
実績： 道路土工-切土・斜面安定工指針改定委員、
地盤工学会「災害連絡会議」委員
著書： 「危ない地形地質の見極め方」日経 BP 社
「切土のり面の設計・施工のポイント」理工図書

講師 山内裕嗣

所属： 株式会社補強土エンジニアリング 代表取締役
資格： 技術士（建設部門-土質及び基礎）、一級土木施工管理技士
実績： （一財）災害科学研究所：盛土の性能向上技術普及研究会委員
斜面安定対策工の予備設計業務
斜面における地山補強土工（鉄筋挿入工）、アンカー工詳細設計
既設擁壁変状対策のための対策工詳細設計
（鉄筋挿入工、アンカー工） 等

[1 日 目]

1. はじめに 土砂災害関係の法律の背景 10：10～10：40

- ☐ 砂防三法の設立経緯
- ☐ 急傾斜地崩壊危険区域と土砂災害警戒区域

2. 急傾斜地の災害事例に学ぶ 11：40～13：10

- ☐ 表流水の流入・集中による崩壊
- ☐ 急傾斜地頂部の建物荷重増による崩壊

[途中昼休憩 11：30～12：30]

- ☐ 設計施工不良などの擁壁の倒壊
- ☐ 法の網から漏れる崩壊など

3. 危険な斜面と構造物 13：20～14：00

- ☐ 危険な斜面
- ☐ 危険な擁壁など

4. 急傾斜地の調査と計測 14：10～15：00

- ☐ 資料調査と斜面の点検
- ☐ 貫入試験と物理探査
- ☐ 簡易な地下水位測定

5. ハード対策の概要 15：10～15：40

- ☐ 排水を考慮した対策
- ☐ 不安定斜面の補強対策

6. 急傾斜地が不安定化した際の対応 15：40～16：30

- ☐ 計測監視
- ☐ 緊急対応

[2 日目]

1. 斜面安定と工法	9 : 40～10 : 40
□工法選定の一般基準	
□抑止工の種類	
2. 斜面安定計算	10 : 50～13 : 20
□斜面安定計算の方法	
□演習	
	[途中昼休憩 12 : 00～13 : 00]
3. グラウンドアンカー工	13 : 30～15 : 00
□グラウンドアンカー工概念、計算方法	
□演習	
4. 地山補強土工	15 : 10～16 : 40
□地山補強土工概念、計算方法	
□演習	

※プログラムの内容・時間配分等は変更することがあります。

◆業務予定などの都合による参加者交代は可能です。

◆この研修会は全国測量設計業協会CPD認定講習会（10ポイント）です。建設系CPD連絡協議会に所属する（一社）建設コンサルタント協会、（公社）農業農村工学会等で研修会を受講した旨の申請ができます。

◆この研修会は厚生労働省の人材開発支援助成金の対象となります。